

日本 CFA 協会特別シンポジウム 「金融の将来」イニシアチブ

フィデューシャリー・デューティー (FD) 改革

-日本市場改革第三の矢—業界への影響、東京国際金融センターへの道筋-
CFA 協会 "Putting Investors First Month" イベント

- ・ 日時:2017年4月28日(金) 13:30-17:50 (開場: 13:00)
- ・ 会場:大手町フィナンシャルシティ・カンファレンスセンター
東京都千代田区大手町 1-9-7 大手町フィナンシャルシティ サウスタワー3階
<http://www.dbj-r.jp/conferencecenter/access.html>
- ・ 言語:日本語・英語(同時通訳付き)
- ・ 参加費用(無料)

概要

2014年に導入されたスチュワードシップ・コード(SC)及び2015年に導入されたコーポレート・ガバナンス・コード(CG)は、日本市場にポジティブな変革をもたらしている。これらコードは、運用者である機関投資家や企業にガバナンス改革を迫り、中長期的に企業価値の向上を促すことで、日本市場を本来あるべき投資家本位の市場へと導き始めている。現在議論が展開されているフィデューシャリー・デューティー(FD)の浸透・実践も、これら改革の第3の矢の延長線上で要請されている。FD改革は欧米主要市場で進展しているが、特に米国における関連規制は金融機関の経営に影響を与え始めており、既存ビジネス・モデルの変革を迫っている。同様に、日本でもFD改革による関係業界への影響が出始めている。SCとCGについてそうであるように、FD改革も想像以上の速度で進展する可能性が高い。それは東京市場が、本来そうであるべき「投資家本位の原則(Investors First)」に基づく、真の国際金融センターに変遷しつつあることを意味する。本シンポジウムでは、内外におけるFD改革の展開及び関係業界への影響、それに伴う今後予想される国際金融センターとしての東京市場の位置づけ、あるべき姿などについて、国内外の有識者に議論していただく。

ご登録

セミナーにご参加の際は以下のウェブサイトよりお申し込み下さい。

<https://jp.surveymonkey.com/r/2DJ8XTK>

※受付は先着順となりますので参加希望の方はお早めにお申し込みください。

プログラム (内容は今後変更する場合があります。)

- 13:30-13:40 開会の挨拶: CFA 協会 Asia Pacific, Managing Director, Mr. Nick Pollard
- 一. 講演 「真に顧客本位で、信頼できる」金融機関が集う世界有数の金融サービスセンターの創出

- 13:40-14:10 基調講演 1:「国民の安定的な資産形成と顧客本位の業務運営
(フィデューシャリー・デューティー)」
(金融庁総務企画局審議官 中島淳一氏)
- 14:10-14:40 基調講演 2:「国際金融都市・東京の実現に向けて」
(東京都政策企画局 戦略事業担当部長 田尻貴裕氏)
- * 基調講演 1.2.共に、顧客本位の原則(フィデューシャリー)の意義という観点から講演をお願いします。
- 14:40-15:10 講演:「先進諸国における FD 改革から学ぶ」
(講演者:CFA 協会 Managing Director,Standards and Advocacy,Mr.Kurt N. Schacht JD,CFA)(ビデオによる講演)
- ・ ニューヨーク、ロンドン等の国際金融センターのフロントランナーを擁する先進諸国における FD 改革の現状と今後の展望から世界有数の金融サービスセンターの在り方を考える。
- 休憩/パネル準備 15:10-15:25
- 二. **パネルディスカッション:投資家(顧客)ファーストに立脚した個人への資産運用サービスの提供に向けて**
- ・ 投資商品の供給サイドと需要サイドのオピニオンリーダーをパネリストに迎え、「投資家(顧客)ファーストに立脚した資産運用サービスの提供に向けて」課題と対応を徹底討論する。
- ・ 商品組成、運用プロセス、デューデリジェンス、運用成果の説明、リスクの説明、分かりやすい費用開示等々で投資家保護を徹底し、投資家本位の投資(金融)サービスのベストプラクティスを探る。
- 15:25-16:25 ディスカッション 1(運用商品提供者の立場から):
(講演者:ブラックロック・ジャパン株式会社 商品開発部長 内藤豊氏、株式会社みずほ銀行 専務執行役員リテール・事業法人部門共同部門長 齊藤哲彦氏、HC アセットマネジメント株式会社 代表取締役社長 森本紀行氏)
- モデレーター:日本 CFA 協会 執行理事 原田武嗣
- 休憩/パネル準備 16:25-16:40
- 16:40-17:40 ディスカッション 2(個人投資家の立場から):
(講演者:Foster Forum(良質な金融商品を育てる会)事務局長 永沢裕美子氏 楽天証券経済研究所客員研究員 経済評論家 山崎元氏、LIFE MAP,LLC 代表 ファイナンシャル・ジャーナリスト 竹川美奈子氏)
- モデレーター:日本 CFA 協会 執行理事 原田武嗣
- 17:40-17:50 閉会の挨拶:日本 CFA 協会 会長 青砥 政孝

ご略歴

(開会の挨拶)

Nick Pollard
Managing Director, Asia Pacific, CFA Institute

Nick Pollard joined CFA Institute in 2016 as managing director for Asia Pacific. Based in the Hong Kong office, he also oversees operations in Beijing, China and Mumbai, India. Nick is responsible for working with all CFA Institute stakeholders, increasing the number of candidates entering and moving through the

organization's credentialing programs, and working with institutional partners (employers) throughout the region. He will be actively engaged with 19 CFA Institute societies that represent 23,000 members in the region.

Nick is a seasoned wealth management and banking executive and skilled at growing businesses in Europe and Asia. He brings a unique combination of strategic leadership skills as well as learning and professional development expertise. Prior to joining CFA Institute, Nick was CEO of The Royal Bank of Scotland's Coutts Asia division and, most recently, he was the Head of International Learning and Professional Development for Coutts International. Nick began his career with NatWest Group, subsequently part of the RBS Group, where he gained experience in marketing and talent development. Nick earned his B.A from University College, London and is a Member of the Private Wealth Management Association. He has lived and worked in the APAC region since 2009 and resides in Hong Kong.

(基調講演者)

中島 淳一
金融庁総務企画局審議官

金融庁総務企画局審議官として、主に市場・取引所に関する企画立案を担当。

1985年大蔵省(現 財務省)入省。金融担当大臣秘書官、金融庁総務企画局信用課保険企画室長、JETROバンクーバー事務所長、財務省理財局国債業務課長、同国債企画課長、金融庁総務企画局政策課長(兼金融研究センター副センター長)、同総務課長、同参事官(信用担当)等を経て、2016年より現職。

1985年東京大学工学部計数工学科卒業、1995年ハーバード大学行政学修士。

田尻 貴裕

東京都政策企画局 戦略事業担当部長

学歴

1994年 東京大学法学部卒(法学士)

2001年 ハーバード大学ジョン F ケネディ行政大学院卒(公共政策学修士)

職歴

1994年 通商産業省(現 経済産業省)入省

2010年 在アメリカ合衆国日本国大使館経済班 参事官

2013年 経済産業省産業技術環境局環境政策課地球環境対策室 室長

2016年 東京都政策企画局 政策担当部長、4月より戦略事業担当部長

(講演者)

Kurt N. Schacht, JD, CFA
Managing Director, Standards and Advocacy

Mr. Schacht is managing director of the Standards and Advocacy division of CFA Institute. He is responsible for all efforts to develop, promulgate, and maintain the highest ethical standards for the investment community including CFA Institute Code of Ethics and Standards of Professional Conduct, Global Investment Performance Standards, CFA Institute Research Objectivity Standards, and CFA Institute Soft Dollar Standards. He directs efforts to represent the views of investment professionals to standard setters, regulatory authorities, and legislative bodies worldwide on issues that affect the practice of financial analysis and investment management, education, and licensing requirements for investment professionals, and the efficiency of global financial markets.

Prior to joining CFA Institute Mr. Schacht has been involved in the investment management business

since 1990, serving as chief operating officer for a retail mutual complex in White Plains, New York; general counsel and COO for a Manhattan-based hedge fund; and as chief legal officer for the State of Wisconsin Investment Board (SWIB) in Madison, Wisconsin. Mr. Schacht has an extensive background in securities law and regulation, alternative investments, hedge funds, financial reporting, and corporate governance matters.

Mr. Schacht is a chair on the U.S. Securities and Exchange Commission Investor Advisory Committee. He also has served on the Public Company Accounting Oversight Board Standing Advisory Group and is on the advisory board of the Millstein Center for Global Markets at Columbia Law School. Additionally, he served on the Advisory Committee for Smaller Public Companies to the SEC, the Expert's Group for Principles for Responsible Investment of the United Nations Environment Programme (UNEP), and the Proxy Committee of the International Corporate Governance Network (ICGN). He was the New York Society of Security Analysts 2004 Volunteer of the Year.

Mr. Schacht holds a JD and BS from the University of Wisconsin.

内藤 豊

ブラックロック・ジャパン株式会社 商品開発部長

商品開発部長として、機関投資家向け・個人投資家向けの商品開発・組成業務を統括。

2001年パークレイズ・グローバル・インベスターズ(現ブラックロック)入社。運用部にてアセット・アロケーション関連業務等に従事後、2007年より商品開発業務、営業企画・推進業務を担当。2009年12月より現職。

ブラックロック入社以前は、1997年三井信託銀行(現三井住友信託銀行)入社。年金数理設計業務、投信販売業務、企業・個人融資業務に従事。

横浜国立大学(経済学部)卒業

早稲田大学大学院法学研究科修了(法学修士)

London School of Economics and Political Science 修了(LL.M. in Banking Law and Financial Regulation)

日本証券アナリスト協会検定会員

齊藤 哲彦

株式会社みずほフィナンシャルグループ専務執行役員

株式会社みずほ銀行専務執行役員 リテール・事業法人部門共同部門長

昭和58年3月 慶應義塾大学法学部卒業

昭和58年4月 入社

平成14年4月 株式会社みずほコーポレート銀行 e-ビジネス業務部次長

平成15年8月 株式会社みずほフィナンシャルグループ

次期システム検討PT参事役

平成18年3月 株式会社みずほ銀行EC推進部長

平成21年4月 同 新橋支店新橋法人部長

平成22年4月 同 執行役員新橋支店新橋法人部長

平成23年6月 同 常務執行役員個人マーケティング部長

平成23年7月 同 常務執行役員

平成24年4月 同 常務執行役員個人ユニット長(平成25年7月まで)

株式会社みずほコーポレート銀行常務執行役員(非常勤)

みずほ銀行個人ユニット連携担当(平成25年7月まで)

平成 25 年 4 月 株式会社みずほフィナンシャルグループ常務執行役員

個人ユニット長(平成 26 年 4 月まで)

平成 25 年 7 月 株式会社みずほ銀行常務執行役員個人ユニット長

(株式会社みずほ銀行と株式会社みずほコーポレート銀行が

合併し、株式会社みずほ銀行として発足)

平成 26 年 4 月 株式会社みずほフィナンシャルグループ常務執行役員

個人ユニット長兼リテールバンキングユニット長

(平成 27 年 4 月まで)

みずほ証券株式会社常務執行役員国内営業部門共同部門長兼銀行・信託連携グループ長兼ネット・コンタクトグループ長

平成 26 年 10 月 同 常務執行役員国内営業部門共同部門長兼

ネット・コンタクトグループ長

平成 27 年 4 月 株式会社みずほフィナンシャルグループ執行役専務

個人ユニット長

みずほ証券株式会社常務執行役員国内営業部門共同部門長

平成 28 年 4 月 株式会社みずほフィナンシャルグループ専務執行役員

リテール・事業法人カンパニー特定業務担当役員(現職)

みずほ証券株式会社専務執行役員

リテール・事業法人部門共同部門長

平成 29 年 4 月 株式会社みずほ銀行専務執行役員

リテール・事業法人部門共同部門長(現職)

森本 紀行

HC アセットマネジメント株式会社 代表取締役社長

三井生命のファンドマネジャーを経て、1990 年 1 月当時のワイアットに入社。日本初の事業として、年金基金等の機関投資家向け投資コンサルティング事業を立ち上げる。2002 年 11 月、HC アセットマネジメントを設立、全世界の投資機会を発掘し、専門家に運用委託するという、新しいタイプの資産運用事業を始める。

東京大学文学部哲学科卒業。

永沢 裕美子

フォスター・フォーラム(良質な金融商品を育てる会) 事務局長

金融に特化した消費者市民グループ「フォスター・フォーラム(良質な金融商品を育てる会)」事務局長。大学を卒業後、日興証券に入社。アナリスト業務や資産運用業務に従事した後、投資信託部にて商品企画や制度調査を担当。その後 Citibank に移り、Consumer Investments(個人投資部)の立ち上げ等を担当。2001 年に退職し、投資信託制度の研究生活に入るとともに、フォスター・フォーラムを立ち上げ、以後事務局長として活動している。現在、金融審議会委員(2009 年～)、国民生活センター紛争解決委員会特別委員(2010 年～)、金融広報中央委員会・金融経済教育推進会議委員(2013 年～)、金融庁参事・金

融行政モニター委員(2016~)等。

消費生活アドバイザー(第27期)として公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会(NACS)でも活動しており、現在NACS理事。

著書として『生涯学習の基礎』(鈴木真理他との共著、学文社、2011年)の他、『くらしの豆知識』(国民生活センター)はじめ新聞・雑誌で金融商品に関する記事等を執筆している。

1984年東京大学教育学部卒業。2006年お茶の水女子大学大学院博士課程前期(生活経済学専攻)修了(学術修士)、早稲田大学法科大学院(ロースクール)修了(法務博士)。

山崎 元

楽天証券経済研究所客員研究員 経済評論家

経済評論家、楽天証券経済研究所客員研究員、国家公務員共済組合連合会資産運用委員会委員、株式会社マイベンチマーク代表。1958年北海道生まれ。1981年東京大学経済学部卒業後、三菱商事に入社。その後、野村投信、住友信託銀行、メリルリンチ証券、UFJ総研など12回の転職を経て現職。「ファンドマネジメント」(きんざい)、「確定拠出年金の教科書」(日本実業出版社)など著書多数。

竹川 美奈子

LIFE MAP, LLC 代表/ファイナンシャル・ジャーナリスト

出版社や新聞社勤務などを経て独立。2000年FP資格を取得。新聞・雑誌等で取材・執筆活動を行うほか、投資信託や個人型確定拠出年金、マネープランセミナーなどの講師を務める。

「1億人の投信大賞」選定メンバー、「コツコツ投資家がコツコツ集まるタベ(東京)」幹事、「投信ブロガーが選ぶ! Fund of the year」運営委員などをつとめ、投資のすそ野の拡大に取り組んでいる。『一番やさしい! 一番くわしい! 個人型確定拠出年金 iDeCo 活用入門』(ダイヤモンド社)、『臆病な人でもうまくいく投資法—お金の悩みから解放された11人の投信投資家の話』(プレジデント社)など著書多数。2016年7月~12月 金融庁 金融審議会「市場ワーキング・グループ」委員

・ホームページ: <https://www.lifemapllc.com>

(モデレーター)

原田 武嗣, CFA

日本 CFA 協会執行理事

日本 CFA 協会執行理事、アドボカシー委員会チェアとして倫理・職業基準の日本の投資専門家への普及・促進、コーポレートガバナンス及び資本市場健全性に関わる問題に取り組んでいる。

野村アセットマネジメント株式会社でコンプライアンスオフィサー、リスク管理委員会委員、アナリスト、ファンドマネジャーや商品開発及びロンドンオフィス等のヘッドを含む広範な職務に30年以上にわたり従事した。また2002-2006年には、野村ブラックロック・アセット・マネジメント株式会社で監査役を勤めた。ノースウエスタン大学経営大学院 経営学修士。

(閉会の挨拶)

青砥 政孝, CFA

一般社団法人日本 CFA 協会会長

みずほキャピタルパートナーズ株式会社インターナルオーディター

1981年日本興業銀行入行後、1988年より同行ニューヨーク支店にて Vice President、1996年厚生年金基金連合会(現、企業年金連合会)へ出向、年金運用部運用課長、Chief Fund Managerを務める。2004年みずほ銀行資金証券部総合資金部次長、2006年同行資産管理サービス信託銀行証券運用部部長、2008年みずほ第一フィナンシャルテクノロジー株式会社取締役、2014年みずほキャピタルパートナーズ株式会社 General Manager を経てインターナルオーディター(現職)。

日本ファイナンス学会会員。日本証券アナリストジャーナル編集委員(2010年11月~2014年5月)。一般社団法人日本 CFA 協会監事(2012年11月~2015年10月)、2015年11月より同協会会長。

一橋大学経済学部(荒憲治郎ゼミ)卒業。社団法人日本証券アナリスト協会検定会員(CMA)。国際投資アナリスト(CIIA)。CFA 協会認定証券アナリスト(CFA)。

主著は「年金基金の自家運用」東洋経済、共訳書は「米国企業年金の基礎 マクギル」ぎょうせい。

